

フランス語・フランス文学講座(中級以上) 1月～3月

〈講座内容〉フランス語の文学作品を講読し、作品の分析と鑑賞を行います。
フランス語中級レベル以上の表現や文法事項を学びます。

◎ ご注意： 講座名に関して、東京都教育委員会ホームページ掲載の一覧表には、フランス語・フランス語会話（中級以上）と表記されていますが、当講座の内容はフランス文学を講読・鑑賞するものです。会話を学ぶ講座ではありませんのでご注意ください。

〈日 時〉 **令和2年1月12日（日）～ 3月15日（日）** 全7回20時間

第1回	1月12日（日）	13:15～16:30	フランス文学の講読と鑑賞
第2回	1月19日（日）	13:15～16:30	フランス文学の講読と鑑賞
第3回	2月 2日（日）	13:15～16:30	フランス文学の講読と鑑賞
第4回	2月 9日（日）	13:15～16:30	フランス文学の講読と鑑賞
第5回	2月16日（日）	13:15～16:30	フランス文学の講読と鑑賞
第6回	3月 8日（日）	13:15～16:30	フランス文学の講読と鑑賞
第7回	3月15日（日）	13:15～15:30	フランス文学の講読と鑑賞

〈場 所〉 都立立川高等学校

〈定 員〉 30名

〈対 象〉 都内在住又は在勤・在学の方。

フランス語の学習経験があり、基本的な文法事項や表現を全般的に修得している方。

フランス文学に興味・関心があり、フランス語で文学作品を読みたい方。

〈費 用〉 ・受講料 2,000円

・テキスト代（下記のフランス語原書を各自で購入してください。）

〈テキスト〉

今回講座で扱う作品は Marcel Proust (マルセル・プルースト) 著作『失われた時を求めて 第1巻 スワン家の方へ』になります。

フランス語原書 *À la recherche du temps perdu I*
Du côté de chez Swann

を、あらかじめ各自でご購入の上、講座にお持ちください。

- ・講座のレベルは中級以上であるため、受講者はフランス語の文法事項や表現を全般的に修得していることを必要とします。
- ・受講者はフランス文学に興味・関心があり、フランス語で文学作品を読み鑑賞したい人。
- ・基本的に毎回出席できるようにお願いします。

- ・講師は本校外国語科の教員で英語の他、フランス語の教員免許状を所有し、フランス語指導経験も豊富です。助手はフランス語を母語とするスイス人で、大学等での指導経験があります。
- ・実費は、使用テキスト（洋書）に係る費用ですが、受講者各自で調達してもらうため、学校では徴収いたしません。
- ・日本語訳本が市販されていますので必要に応じてご用意ください。
〔例： 鈴木 道彦 翻訳『失われた時を求めて 1 第一篇 スワン家の方へ 1
（集英社文庫ヘリテージシリーズ） ¥990 集英社 〕
- ・今年度の作品は昨年度に引き続き、Marcel Proust (マルセル・ブルースト)著、
À la recherche du temps perdu (『失われた時を求めて』) の第1篇です。
今回扱う範囲は、Du côté de chez Swann (スワン家の方へ) の Première partie :
Combray II (第1部 コンプレー 第2章)です。Combray IIの最初から講読します。
(Combray IIの冒頭: Combray de loin, à dix lieues à la ronde, vu du chemin de fer quand
nous y arrivions la dernière semaine avant Pâques, ...)
- ・昨年度受講していなくても勿論受講可能です。ただし、Combray I (コンプレー 第1章)
の内容を（日本語訳で結構ですので）把握しておいてください。
- ・文学作品講読以外に、フランス語圏の文化・社会事情等についてフランス語で話を聞き質問
をする時間も設けます。

〈募集期間〉 令和元年 10月7日(月) ~ 令和元年 11月29日(金)

〈申込方法〉

① 往復ハガキ

住所・氏名・年齢・性別・電話番号をお書きの上、令和元年11月29日までに、都立立川高等学校公開講座「フランス語・フランス文学講座(中級以上)」係まで郵送してください。(当日消印有効です。)

② 電子申請

東京都教育委員会ホームページ「都立学校等公開講座電子申込データベース」より申し込んでください。(締切日必着です)

* 応募者が定員を超えた場合には抽選となります。

